

Web アプリ版

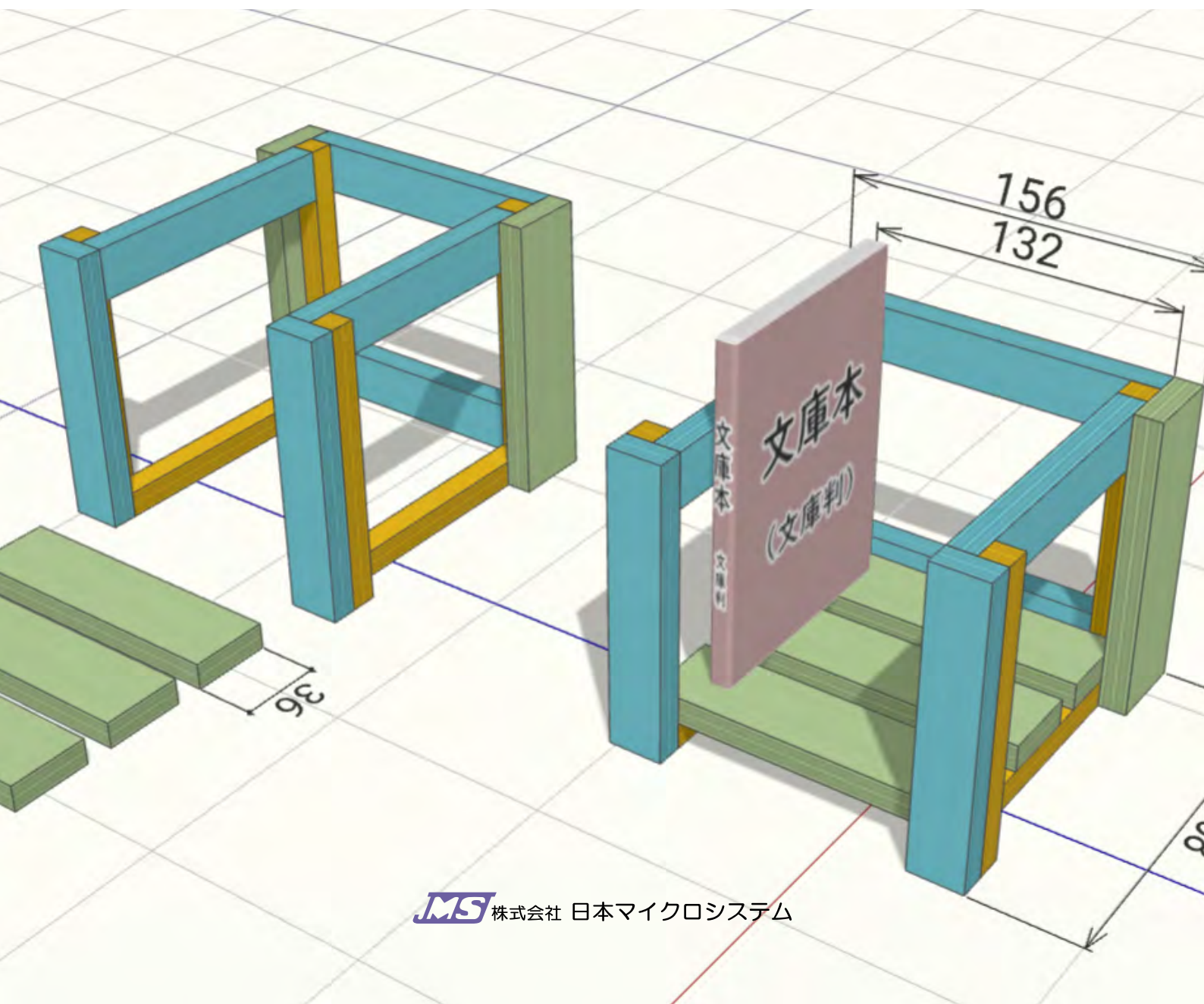
# caDIY3D for Education

キャディースローダー

## 管理者向け マニュアル

管理者向け機能一覧

2026-01 版



# 管理者向け マニュアル

<b>1. caDIY3D for Education 推奨利用環境</b>	<b>3</b>
1-1. 対応ブラウザ	3
1-2. パソコン (Windows / Mac / Chromebook)	3
1-3. iPad / タブレット	3
1-4. ネットワーク環境	3
1-5. AR (拡張現実) 機能をご利用の場合	3
1-6. 注意事項	3
<b>2. 管理者機能 (ホーム画面)</b>	<b>4</b>
<b>3. クラスルーム管理</b>	<b>5</b>
3-1. クラスの新規作成	6
3-2. クラスの編集	6
3-3. クラスの削除	6
<b>4. 生徒アカウント管理</b>	<b>7</b>
4-1. 生徒アカウントの作成	8
4-2. CSV ファイルから生徒を登録	8
4-3. 生徒から図面を提出する	10
<b>5. 提出物管理</b>	<b>11</b>
5-1. 提出図面の確認	12
5-1-1. コメントとステータスを編集ダイアログ	12
<b>6. 掲示板管理</b>	<b>13</b>
6-1. 掲示板にメッセージを表示する	14
6-2. 掲示板で図面を共有する	15
<b>7. 材料規格の編集</b>	<b>16</b>
7-1. 「規格セット」エリア	17
7-2. 「材料一覧」編集エリア	18
7-2-1. 「材料規格の追加 (変更)」ダイアログ	18

本CADアプリはWebアプリとなっております。アプリは不具合修正や機能追加により、予告なく修正される場合があります。アプリが修正されますと、ホーム画面に以下のようなメッセージが表示されますので、「今すぐ更新」を選んで、最新版をご利用ください。



## 1. caDIY3D for Education 推奨利用環境

### 1-1. 対応ブラウザ

ブラウザ	バージョン
Google Chrome	108 以降 (2022 年 11 月～)
Microsoft Edge (Chromium 版)	108 以降 (2022 年 12 月～)
Safari / Mobile Safari	16.4 以降 (2023 年 3 月～)

※ いずれも最新版でのご利用を推奨します。

※ Firefox、Internet Explorer には対応していません。

### 1-2. パソコン (Windows / Mac / Chromebook)

項目	最低条件	推奨
OS	Windows 10 以降 / macOS 13 以降 / ChromeOS	
CPU	デュアルコア 1.5GHz 以上	クアッドコア 2.0GHz 以上
メモリ	4 GB	8 GB 以上
画面解像度	1366 × 768 以上	1920 × 1080 以上
GPU	WebGL 2.0 対応 (内蔵 GPU で可)	

GIGA スクール構想で導入された標準的な Chromebook (Intel Celeron / 4GB RAM クラス) でも動作します。パーツ数の多い作品では自動的に描画品質を調整して動作しますが、より快適にご利用いただくには 8GB RAM 搭載モデルを推奨します。

### 1-3. iPad / タブレット

項目	最低条件	推奨
iPad	iPad 第 9 世代 以降 / iPad Air 第 3 世代 以降	iPad Air 第 4 世代 以降
iPadOS	16.4 以降	最新版
Android タブレット	RAM 4GB 以上 / Chrome 108 以降	RAM 6GB 以上

※ スマートフォンでの設計作業は画面サイズの制約上、推奨していません。

### 1-4. ネットワーク環境

項目	要件
インターネット接続	必須 (初回読み込み・クラウド保存時)
回線速度	下り 5Mbps 以上 (推奨: 10Mbps 以上)
オフライン利用	一度読み込んだ後は、一部機能をオフラインでも利用可能 (PWA 対応)

※ 学校ネットワークのプロキシやコンテンツフィルタにより接続できない場合は、以下のドメインへのアクセスを許可してください。

項目	要件
アプリ本体	education-v3.cadiy3d.com
案内サイト	education.cadiy3d.com
認証 (AWS Cognito)	cognito-idp.ap-northeast-1.amazonaws.com
認証 (AWS Cognito)	cognito-identity.ap-northeast-1.amazonaws.com
クラウド保存 (AWS S3)	*.s3.ap-northeast-1.amazonaws.com
チュートリアル動画 (YouTube)	www.youtube.com / www.googleapis.com / i.ytimg.com

### 1-5. AR (拡張現実) 機能をご利用の場合

- ・ 端末にカメラが搭載されていること
- ・ ブラウザからのカメラアクセスが許可されていること
- ・ iPad またはカメラ付きパソコンを推奨

※ 端末管理 (MDM) でカメラが無効化されている場合、AR 機能はご利用いただけません。

### 1-6. 注意事項

- ・ 本アプリは 3D 描画に WebGL 2.0 を使用します。端末の GPU が WebGL に対応していない場合は動作しません。
- ・ 端末の性能に応じて、描画品質を自動で 3 段階 (高・標準・低) に調整します。低スペック端末でも基本的な操作は可能です。
- ・ 課題の管理 (設計図の提出など) にはクラウドストレージを使用するため、安定したインターネット接続を推奨します。

## 2. 管理者機能（ホーム画面）

管理者機能を利用するには、管理者モードでログインする必要があります。ホーム画面のメニューから「管理者モード」をタップ（クリック）してください。管理者認証ダイアログ（図 2-1）が表示されるので、管理者パスワードを入力します。認証が完了すると、ホーム画面に管理者機能が表示されます。



図 2-1 管理者認証ダイアログ



図 2-2 管理者画面

- |   |                 |  |
|---|-----------------|--|
| ① | <b>クラスルーム管理</b> | クラスの作成・編集・提出物の確認を行います。<br>「管理する」ボタンをタップ（クリック）すると、クラスルーム管理画面に遷移します。   |
| ② | <b>掲示板管理</b>    | 掲示板に表示するメッセージや共有図面の管理を行います。<br>「管理する」ボタンをタップ（クリック）すると、掲示板管理画面に遷移します。 |
| ③ | <b>材料を編集する</b>  | 設計で使用する材料規格の追加や変更を行います。<br>「つくる」ボタンをタップ（クリック）すると、材料編集画面に遷移します。       |
| ④ | <b>マニュアルなど</b>  | 管理者向けのマニュアルなどの各種情報が表示されます。タップ（クリック）すると、別ページでマニュアルなどを表示します。           |

### 3. クラスルーム管理

クラスルーム管理画面では、クラスの作成・編集・削除を行います。



図 3-1 クラスルーム管理画面（初期表示）



図 3-2 クラスルーム管理画面（クラス登録後）

- ① 「ホームに戻る」ボタン      ホーム画面にもどります。

---

- ② 「新規作成」ボタン      新規クラス作成ダイアログ (図 3-4) を表示します。  
「最初のクラスを作成」ボタン

---

- ③ クラスカード表示エリア      クラスの一覧をカード形式で表示します。



図 3-3 クラスカード

- ④ 「編集」ボタン      クラスを編集ダイアログ (図 3-5) を表示します。

---

- ⑤ 「削除」ボタン      クラスを削除します。クラスを削除ダイアログ (図 3-6) を表示します。

---

- ⑥ 「生徒管理」ボタン      生徒アカウント管理画面 (図 4-1) に遷移します。

---

- ⑦ 「提出物」ボタン      提出物管理画面 (図 5-1) に遷移します。

---

- ⑧ クラス情報      クラス名、クラスの作成日を表示します。

---

- ⑨ 生徒管理数      クラスに登録してある生徒数を表示します。

---

- ⑩ 提出状況      提出状況を表示します。

### 3-1. クラスの新規作成

クラスの新規作成はクラスルーム管理画面の「新規作成」ボタンから行います。「新規作成」ボタンをタップ（クリック）すると、「新規クラスを作成」ダイアログ（図 3-4）が表示されます。クラス名を入力し、生徒人数を入力したうえでクラスを作成します。クラスを作成をすると、CSV テンプレートがダウンロードされますので、Excel などで情報を作成し、アップロードして登録してください。

図 3-4 「新規クラスを作成」ダイアログ

- |              |  |
|--------------|--|
| ① クラス名の入力    | クラス名を入力します。                            |
| ② 生徒人数の入力    | クラス内の生徒人数を入力します。                       |
| ③ 「キャンセル」ボタン | 「新規クラスを作成」ダイアログを閉じ、クラスルーム管理画面に戻ります。    |
| ④ 「作成」ボタン    | 入力した内容でクラスを作成します。作成後は、クラスルーム管理画面に戻ります。 |

### 3-2. クラスの編集

クラスの編集はクラスルーム管理画面の「編集」ボタンから行います。「編集」ボタンをタップ（クリック）すると、「クラスを編集」ダイアログ（図 3-5）が表示されます。

図 3-5 「クラスを編集」ダイアログ

- |              |                                   |
|--------------|-----------------------------------|
| ① クラス名       | クラス名を入力します。                       |
| ② 「キャンセル」ボタン | 「クラスを編集」ダイアログを閉じ、クラスルーム管理画面に戻ります。 |
| ③ 「更新」ボタン    | クラス名を更新します。更新後は、クラスルーム管理画面に戻ります。  |

### 3-3. クラスの削除

クラスの削除はクラスルーム管理画面の「削除」ボタンから行います。「削除」ボタンをタップ（クリック）すると、「クラスを削除」確認ダイアログ（図 3-6）が表示されます。

図 3-6 「クラスを削除」確認ダイアログ

- |              |                                     |
|--------------|-------------------------------------|
| ① 「キャンセル」ボタン | クラス削除の確認ダイアログを閉じ、クラスルーム管理画面に戻ります。   |
| ② 「削除する」ボタン  | クラスが削除されます。一度削除すると、操作を取り消すことはできません。 |

## 4. 生徒アカウント管理

生徒アカウント管理画面では、生徒アカウントの管理・作成・編集・削除を行います。

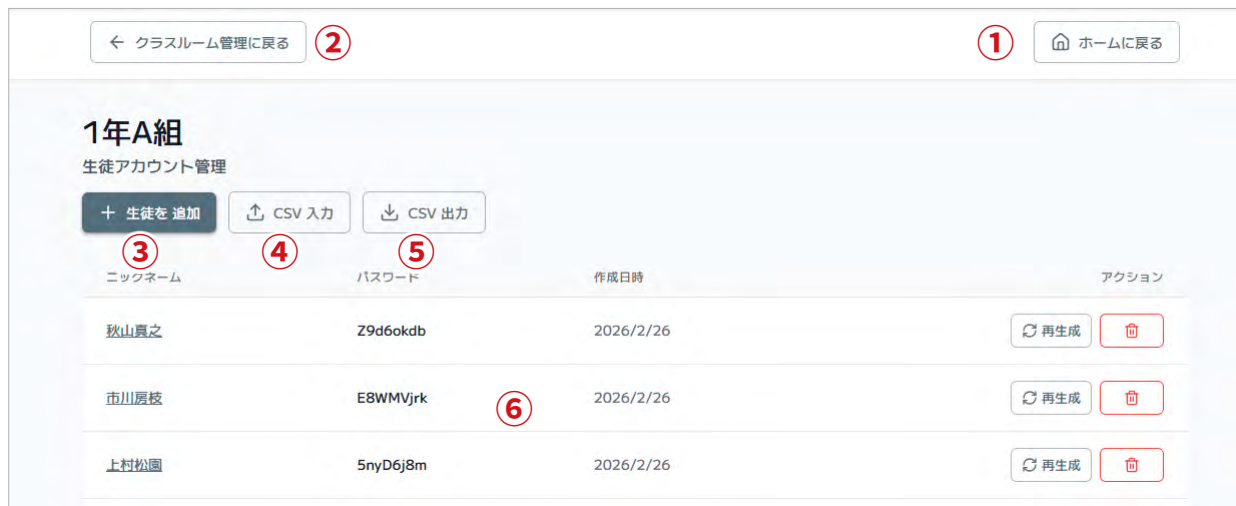


図 4-1 生徒アカウント管理画面

- |                    |                                      |
|--------------------|--------------------------------------|
| ① 「ホームに戻る」ボタン      | ホーム画面にもどります。                         |
| ② 「クラスルーム管理に戻る」ボタン | クラスルーム管理画面にもどります。                    |
| ③ 「生徒を追加」ボタン       | 生徒を追加ダイアログ (図 4-4) を表示します。           |
| ④ 「CSV 入力」ボタン      | CSV ファイルから生徒を登録ダイアログ (図 4-5) を表示します。 |
| ⑤ 「CSV 出力」ボタン      | 生徒アカウントの一覧情報を CSV 形式でダウンロードします。      |
| ⑥ 生徒アカウントリスト       | 生徒アカウントリストを表示します。                    |



図 4-2 生徒アカウントリストの詳細

- |            |   |
|------------|---|
| ⑦ ニックネーム   | ニックネーム (生徒名) を表示します。ニックネームをクリック (タップ) すると、ダイアログが表示され、ニックネームを編集できます。 |
| ⑧ パスワード    | 生徒アカウントのパスワードを表示します。  |
| ⑨ 作成日時     | 生徒アカウントの作成日時が表示されます。  |
| ⑩ 「再生成」ボタン | パスワードを再生成します。パスワード再生成ダイアログ (図 4-3) が表示されます。                         |
| ⑪ 「削除」ボタン  | 生徒アカウントを削除します。削除した場合、操作を取り消せません。                                    |



図 4-3 パスワード再生成ダイアログ

再生成されたパスワードを表示します。  
「確定」を選択すると新しいパスワードに更新されます。

## 4-1. 生徒アカウントの作成

生徒アカウント作成は生徒アカウント管理画面の「生徒を追加」ボタンから行います。「生徒を追加」ボタンをタップ（クリック）すると、「生徒を追加」ダイアログ（図 4-4）が表示されます。ニックネーム、パスワードを入力し、生徒アカウントを作成します。



図 4-4 「生徒を追加」ダイアログ

- |                     |   |
|---------------------|---|
| ① <b>ニックネーム</b>     | 生徒を識別する為の名前やニックネームを入力します。   |
| ② <b>パスワード生成方法</b>  | パスワードの生成方法を選択します。<br><b>自動生成</b> ：ランダムな 8 文字のパスワードを自動で設定します。<br><b>手動入力</b> ：任意のパスワードを手動で設定します。 |
| ③ <b>パスワード</b>      | パスワードの生成方法で自動生成を選択した場合は、生成されたパスワードが表示されます。手動入力を選択した場合は、パスワードの入力エリアが表示されます。                      |
| ④ <b>「再生成」ボタン</b>   | パスワードを再生成します。<br>※パスワード生成方法で自動生成を選択している場合のみ表示されます。  |
| ⑤ <b>「キャンセル」ボタン</b> | 生徒を追加ダイアログを閉じ、生徒アカウント管理画面に戻ります。   |
| ⑥ <b>「追加」ボタン</b>    | 入力した内容で生徒アカウントを作成します。作成後は、生徒アカウント管理画面に戻ります。   |

## 4-2. CSV ファイルから生徒を登録

クラスに生徒を未登録の状態「CSV 入力」ボタンを押すと「CSV ファイルから生徒を登録」ダイアログ（図 4-5）が表示されます。「ファイルを選択」ボタンを押して、CSV ファイルを選択してください。正しく CSV ファイルが取り込めると、取り込んだ生徒情報が表示されます（図 4-6）ので、確認後、問題なければ「登録する」ボタンを押して登録してください。

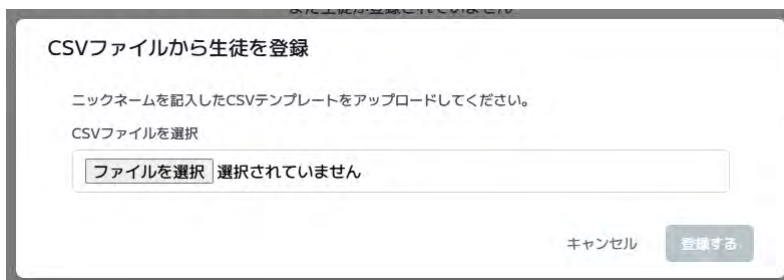


図 4-5 「CSV ファイルから生徒を登録」ダイアログ  
(クラスに生徒未登録、CSV ファイル選択前)

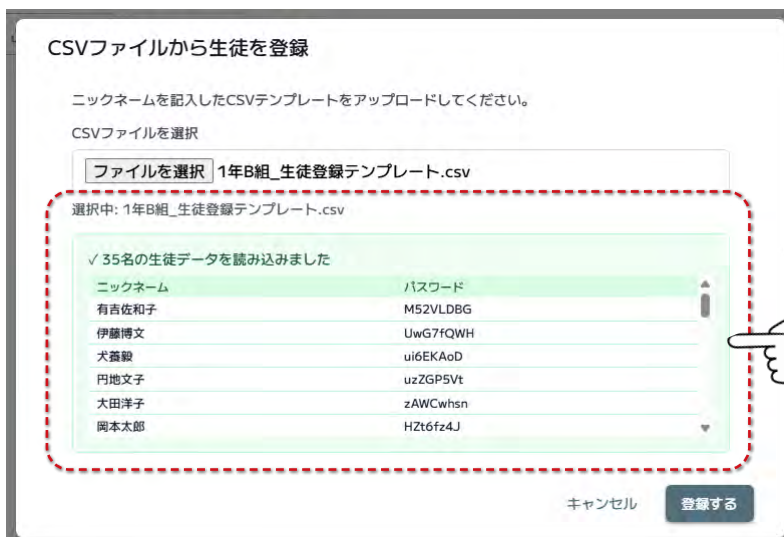


図 4-6 「CSV ファイルから生徒を登録」ダイアログ  
(クラスに生徒未登録、CSV ファイル選択後)

既にクラスに生徒が登録済みの状態で「CSV 入力」ボタンを押すと、インポート方法を選択できます。

- 追加で登録：** 既存の生徒の情報を残したまま、新しい生徒を追加します。但し、CSV ファイルに既に登録されている生徒と同じ情報が存在する場合は、当該生徒情報の登録をスキップします。
- 上書きで登録：** 既存の生徒をすべて削除して、CSV ファイルの内容で新規登録します。  
※既存データは完全に削除されますのでご注意ください。

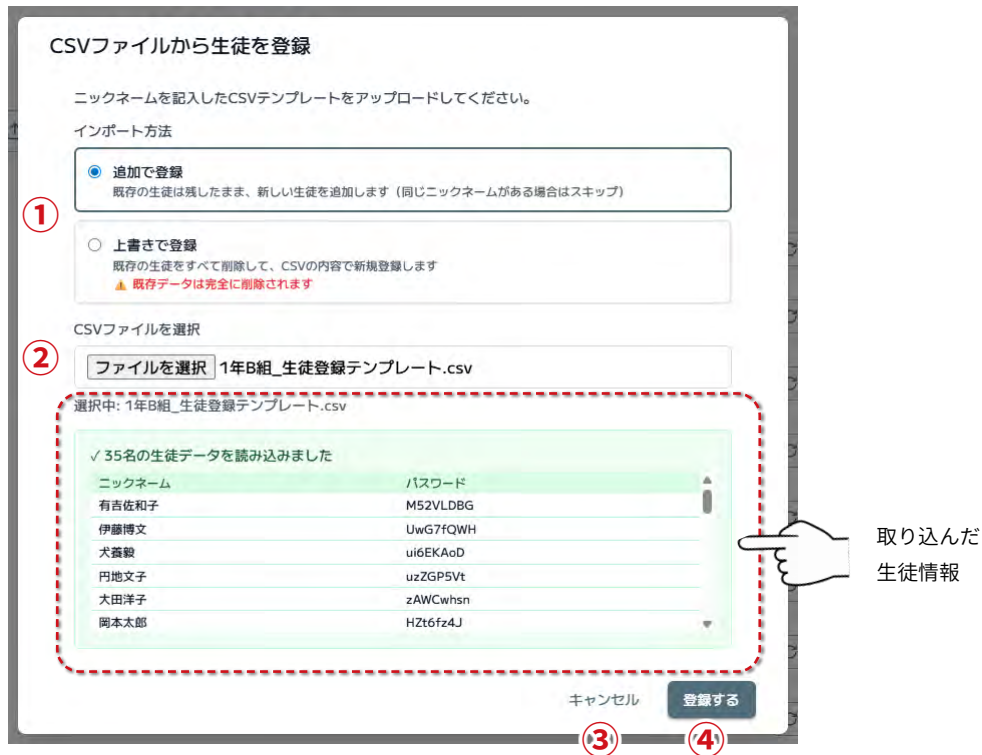


図 4-7 「CSV ファイルから生徒を登録」ダイアログ  
(クラスに生徒登録済み、CSV ファイル選択後)

① インポート方法	インポートの方法を選択します。
② CSV ファイルを選択	インポートする CSV ファイルを選択します。
③ 「キャンセル」ボタン	「CSV ファイルから生徒を登録」ダイアログ閉じ、生徒アカウント管理画面に戻ります。
④ 「登録する」ボタン	選択した CSV ファイル内容で生徒アカウントを登録します。作成後は、生徒アカウント管理画面に戻ります。

生徒の情報に設定されるパスワードは CSV ファイルに記載されたパスワードが使用されます。クラス作成時にテンプレートとして出力されたパスワードを変更した場合は、変更後のパスワードが登録されます。これにより、より簡易なパスワードを設定することも可能ですが、パスワードは生徒作品の提出に利用しますので、簡易なパスワード（または共通のパスワード）にすると、誤操作により他人の情報を上書きしてしまうといったトラブルの可能性が高まりますので、ご注意ください。

### 4-3. 生徒から図面を提出する

クラスを作成して生徒アカウントを追加すると、生徒から図面を提出することができますようになります。設定が終わると生徒側のホーム画面にある最近使った設計図 (図 4-8) のサムネイル上に「提出」ボタンが表示されます。提出したい図面の提出ボタンを押すと図面提出ダイアログ (図 4-9) が表示されます。

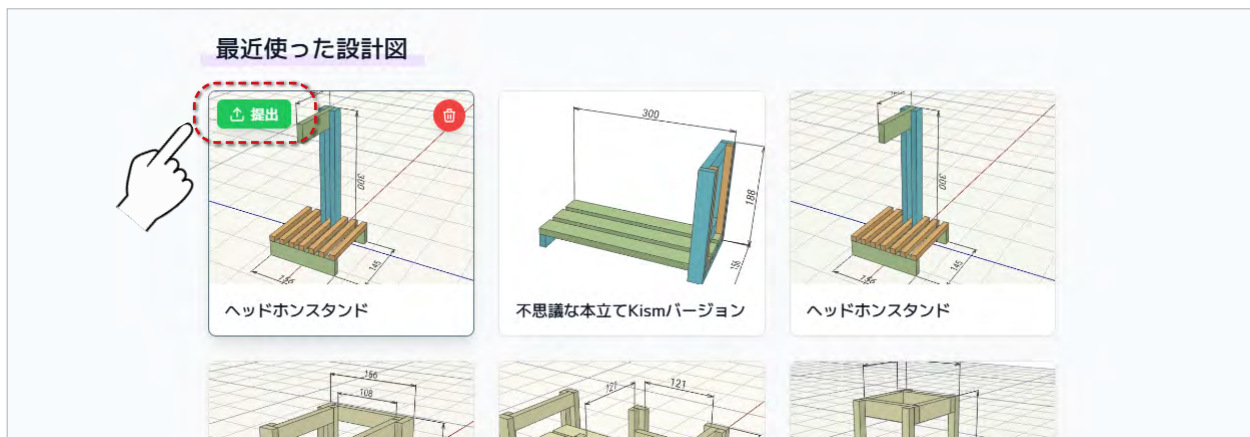


図 4-8 生徒の「最近使った図面」エリア



図 4-9 「図面を提出」ダイアログ

- ① **提出先クラス** 複数のクラスがある場合は自分のクラスを選択します。

---

- ② **生徒を選択** 自分を識別する名称 (ニックネーム) を選択します。不都合が無ければ生徒名がわかりやすいです。

---

- ③ **パスワード** 先生から配布されたパスワードを入力します。ニックネームとパスワードのセットで、識別を行います。これにより、隣の生徒の図面を上書きするなどのトラブルを防ぎます。

---

- ④ **コメント** 自分の図面でアピールするポイントなどをコメントとして入力します。(任意)

---

- ⑤ **「キャンセル」ボタン** 「図面を提出」ダイアログを閉じます。

---

- ⑥ **「提出」ボタン** 入力した内容で図面を提出します。提出すると、掲示板の提出済み図面のサムネイルがピン止めされます。



図 4-10 提出図面サムネイル



図 4-11 提出図面サムネイル (コメントの編集)

図面を提出すると、提出した図面が掲示板に表示されます。(図 4-10)

提出したかどうかわからなくなることがありません。

また、提出の際にコメントを記入し忘れた場合でも、掲示板の提出済みカードのコメント欄の横にある鉛筆マークをクリックすると、直接コメントを編集することができます (図 4-11)。コメントの入力が終わったら「保存」をしてください。情報が更新されます。

## 5. 提出物管理

提出物の管理を行います。クラスごとに提出状況を確認でき、提出された図面を開いて内容を確認することができます。また、提出された図面に対して、管理者からコメントを入力し返却することができます。提出・図面の確認・返却までを簡単にを行うことができます。



図 5-1 提出物管理画面

- |                    |  |
|--------------------|--|
| ① 「ホームに戻る」ボタン      | ホーム画面に戻ります。  |
| ② 表示切替             | 提出一覧の表示形式をカード表示 / テーブル表示に切り替えます。   |
| ③ 「クラスルーム管理に戻る」ボタン | クラスルーム管理画面に戻ります。   |
| ④ 「一括保存」ボタン        | 提出された図面を zip ファイルのまとめてダウンロードします。提出図面の情報もサマリーとして同時に CSV データで zip ファイルに格納されます。 |
| ⑤ 「自動更新」ボタン        | 提出一覧を 30 秒毎に自動更新します。<br>授業中に生徒に図面の提出を求める際に、リアルタイムで提出状況が確認できます。               |
| ⑥ 提出物カード一覧         | 生徒毎の提出状況を提出物カード (図 5-2) 一覧で表示します。  |



図 5-2 提出物カード

- |                           |   |
|---------------------------|---|
| ⑦ 図面画像 (サムネイル) およびステータスなど | 生徒が提出した設計図のサムネイルが表示されます。未提出の場合は「未提出」と表示されます。<br>また、画像の右上にステータス (提出済み、確認済み) のバッジが表示され、下部には提出日時が表示されます。 |
| ⑧ 「開く」ボタン                 | 生徒から提出された図面を管理者の端末で開きます。  |
| ⑨ 「コメント」ボタン               | コメントおよび提出物のステータスを編集するダイアログ (図 5-5) が開きます。   |
| ⑩ コメントエリア                 | 生徒が入力したコメント、および管理者が入力したコメントを表示します。  |

## 5-1. 提出図面の確認

提出物画面では、生徒ごとの提出状況を確認することができます。提出済みの場合は、提出情報（ステータス、提出日時、コメント）が表示され、未提出の場合は、「未提出」と表示されます。「開く」ボタンをクリック（タップ）すると、生徒が作成した図面を先生の CAD アプリで開いて内容を確認することができます（設計画面で生徒作品を様々な角度から確認できます）。

再び提出物管理画面に戻るには、メインメニューの「提出図面管理に戻る」を選択してください（図 5-4）。図面を確認した後は、「コメント」ボタンをクリック（タップ）して、「コメントとステータスを編集」ダイアログ（図 5-5）を表示し、ステータスを「確認済み」に変更し、生徒へのフィードバックとしてコメントを入力しましょう。



図 5-3 提出物済みカードと未提出カード



図 5-4 設計画面のメインメニュー

### 5-1-1. コメントとステータスを編集ダイアログ

提出ステータスの変更、コメントの追加を行います。



図 5-5 「コメントとステータスを編集」ダイアログ

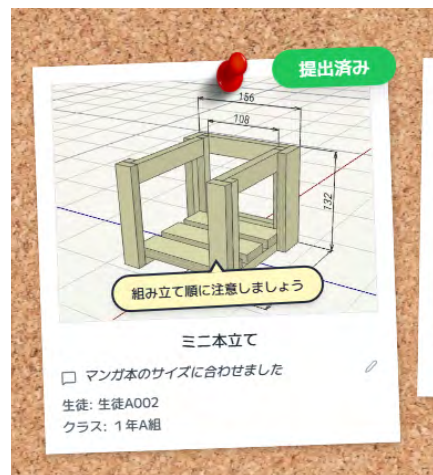


図 5-6 掲示板での表示例

- |              |  |
|--------------|--|
| ① 提出情報       | 生徒名、提出日時を表示します。  |
| ② ステータス      | 現在のステータスを表示します。選択肢（提出済み / 確認済み）からステータスを変更できます。                           |
| ③ 先生からのコメント  | 生徒へのフィードバックを入力します。<br>入力したコメントは、ホーム画面の掲示板に表示される提出物（図 5-6）に吹き出しとして反映されます。 |
| ④ 「キャンセル」ボタン | ダイアログを閉じます。  |
| ⑤ 「保存」ボタン    | コメントとステータスを更新して、ダイアログを閉じます。  |

## 6. 掲示板管理

掲示板に表示するメッセージと図面の作成・編集・削除を行います。生徒に課題を出したり、図面を一斉に共通する場合など、掲示板を利用することで簡単に生徒へ共有することができます。



図 6-1 掲示板管理画面

- |                  |  |
|------------------|--|
| ① 「ホームに戻る」ボタン    | ホーム画面にもどります。   |
| ② 「新規メッセージ作成」ボタン | メッセージ作成画面（図 6-4）に遷移します。  |
| ③ 「新規図面共有」ボタン    | 図面共有画面に遷移します。  |
| ④ フィルター          | 一覧から絞り込んだ結果を表示します。<br><b>全て</b> ：すべてのメッセージと図面を一覧に表示します。（デフォルト）<br><b>メッセージのみ</b> ：メッセージのみを一覧に表示します。<br><b>図面のみ</b> ：図面のみを一覧に表示します。 |
| ⑤ 掲示板アイテム一覧      | 作成した掲示板アイテムを一覧で表示します。  |

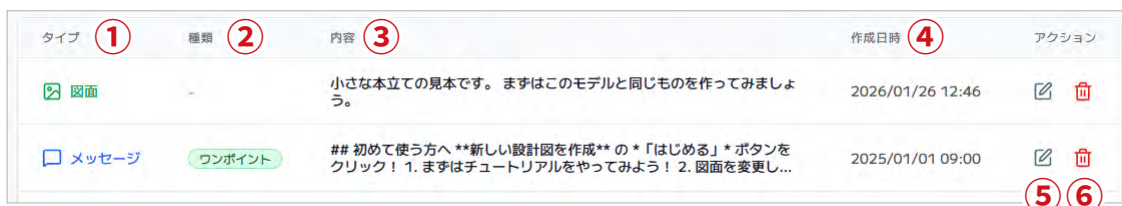


図 6-2 掲示板アイテム

- |            |   |
|------------|---|
| ① タイプ      | アイテムのタイプ（メッセージ / 図面）を表示します。                                 |
| ② メッセージの種類 | メッセージの種類を表示します。※図面には種類がありません。                               |
| ③ 内容       | アイテムに表示する内容を表示します。メッセージの場合は本文、図面の場合は図面の説明が表示されます。           |
| ④ 作成日時     | 作成した日時を表示します。   |
| ⑤ 「編集」ボタン  | 編集画面に遷移します。   |
| ⑥ 削除ボタン    | 作成したメッセージ / 図面を削除します。タップ(クリック)すると「削除確認」ダイアログ(図 6-3)が表示されます。 |

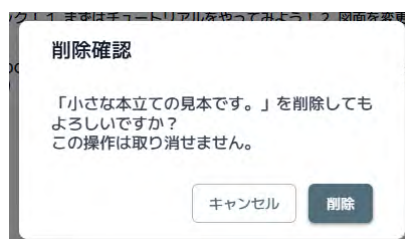


図 6-3 「削除確認」ダイアログ

## 6-1. 掲示板にメッセージを表示する

掲示板にメッセージを表示するには、掲示板管理からメッセージを作成します。「新規メッセージ作成」ボタンをタップ(クリック)すると、メッセージ作成画面に遷移します。この画面から、掲示板に表示するメッセージを作成します。

図 6-4 メッセージ作成画面

① 「ホームに戻る」ボタン	ホーム画面に戻ります。
② 「掲示板管理に戻る」	掲示板管理画面に戻ります。
③ メッセージ種類	メッセージの種類 (お知らせ / ワンポイント / 重要) を選択します。
④ 本文	本文を入力します。 <b>マークダウン記法 (※)</b> を使用することができます。
⑤ プレビューエリア	本文を入力すると、どのように文字が装飾されるかプレビューするエリアが表示されます。
⑥ 「キャンセル」ボタン	メッセージ作成を中止し、掲示板管理画面にもどります。
⑦ 「作成」ボタン	入力した内容でメッセージを作成します。

### ※ マークダウン記法

マークダウン (Markdown) は、簡単な記号を使って文書の見た目を整える書き方のルールです。覚える記号も少なく、普通の文章を書く感覚で見出しや箇条書きが作れます。

書き方	表示結果	用途
# 見出し	見出し (大)	タイトル、章
## 見出し	見出し (中)	セクション
** 太字 **	太字	強調
* 斜体 *	斜体	軽い強調
[ 表示文字 ](URL)	リンク	Web リンク
- 項目	・ 項目	箇条書き
1. 項目	1. 項目	番頭リスト

## 6-2. 掲示板で図面を共有する

掲示板で図面を共有するには、掲示板管理から共有図面アイテムを追加します。「新規図面共有」ボタンをタップ（クリック）すると、図面共有画面（図 6-5）に遷移します。この画面から共有したい図面を選択しましょう。掲示板で共有した図面は生徒たちがダウンロードして開くことができます。



図 6-5 共有図面設定画面

① 「ホームに戻る」ボタン	ホーム画面に戻ります。
② 「掲示板管理に戻る」ボタン	掲示板管理画面に戻ります。
③ 共有する図面を選択	共有する図面を選択します。ホーム画面の「最近使った設計図」にある図面が表示されます。
④ 説明	図面についての説明などを入力します。図面と一緒に掲示板に表示されます。
⑤ 「キャンセル」ボタン	掲示板管理画面に戻ります。
⑥ 「共有」ボタン	図面を共有します。共有した図面は掲示板に表示されます。

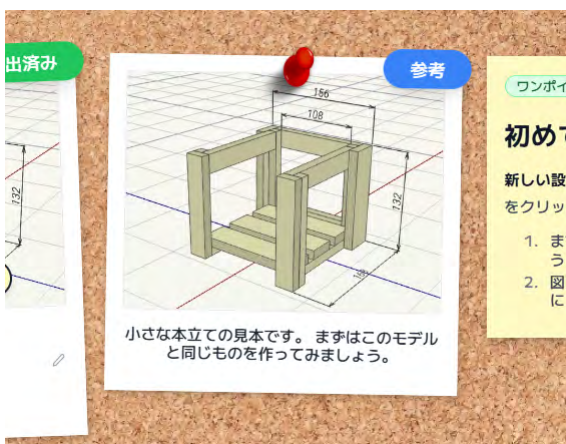


図 6-6 共有図面の掲示例

掲示板で図面を共有すると、生徒の端末に共有図面をダウンロードすることができます。共有図面のカードをタップ（クリック）すると、ダウンロードの確認ダイアログ（図 6-7）が表示されます。「OK」ボタンを押すと、図面がダウンロードされ、最近使った設計図エリアに追加されます。

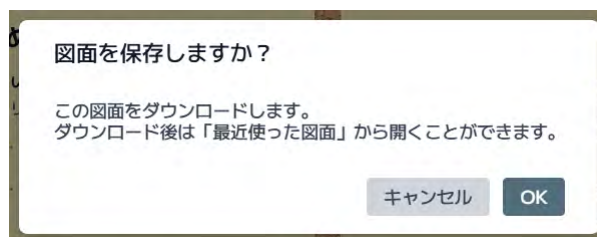


図 6-7 ダウンロード確認

## 7. 材料規格の編集

プリセットされた材料規格以外の材料を使用したい場合は、材料規格の編集で規格を追加することができます。

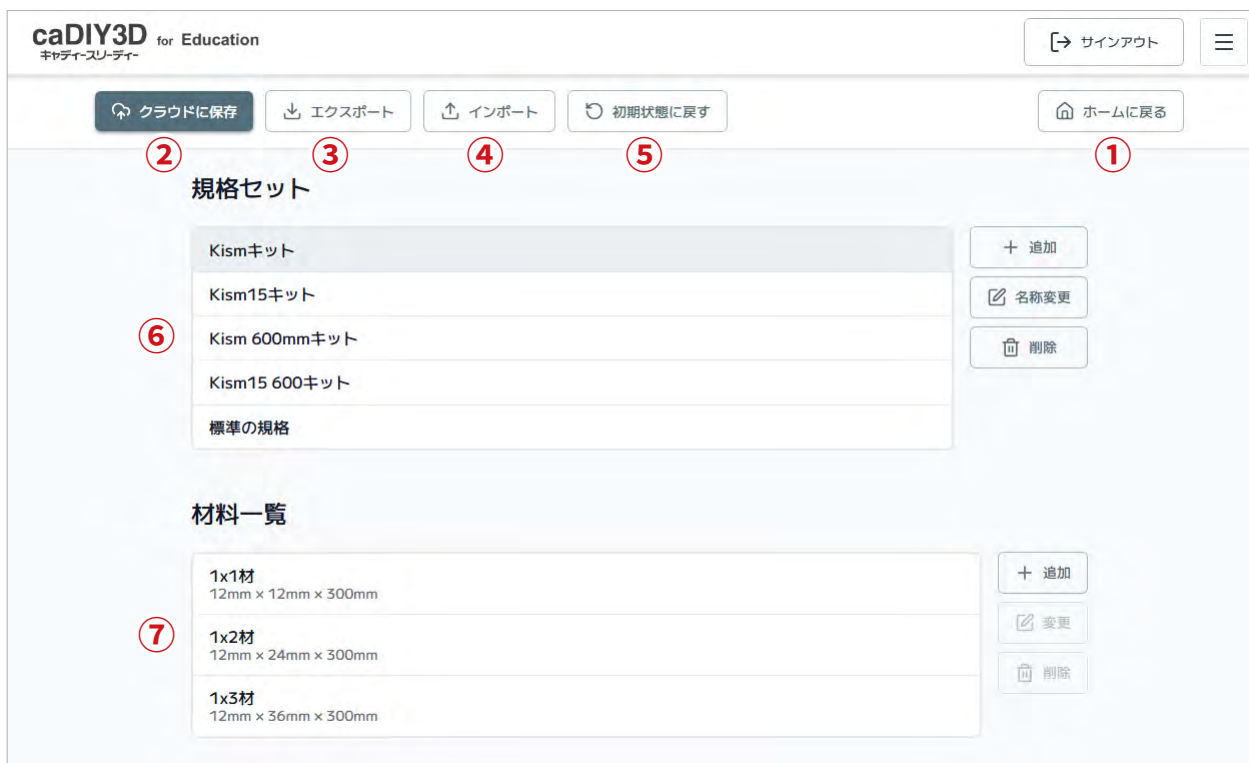


図 7-1 材料規格の編集画面

- |                |   |
|----------------|---|
| ① 「ホームに戻る」ボタン  | ホーム画面に戻ります。   |
| ② 「クラウドに保存」ボタン | 編集した材料規格をクラウドに保存します。<br>クラウドに保存した材料規格はアカウント内の全員に共有されます。(※)  |
| ③ 「エクスポート」ボタン  | 編集した材料規格を JSON ファイルとして保存します。(ダウンロード) (※)  |
| ④ 「インポート」ボタン   | JSON ファイルとして保存した材料規格を読み込みます。(アップロード) (※)  |
| ⑤ 「初期状態に戻す」ボタン | 材料規格を誤って削除したり、追加した規格が不要となった場合に、初期状態に戻すことができます。材料規格を初期状態に戻すと、編集した規格は上書きされてしまうので、必要に応じてダウンロードなどでバックアップを行ってください。 |
| ⑥ 「規格セット」エリア   | 規格セットの一覧や編集を行うエリアです。  |
| ⑦ 「材料一覧」エリア    | 選択されているセット内の材料の一覧や編集を行うエリアです。   |

※ 特定の相手と共有したい場合、または編集内容のバックアップを目的とした場合は、「エクスポート」、「インポート」をご利用ください。  
生徒全員に共有する場合は、「クラウドに保存」を使用すると簡単に共有できます。

## 7-1. 「規格セット」エリア

「規格セット」エリアでは、現在の規格セットが一覧表示されます。材料規格の追加や編集を行う規格セットを選択したり、新しい規格セットを作るなどの編集を行います。



図 7-2 規格セットエリア

- ① **規格セットのリスト**      登録されている規格セットがリスト表示されます。

---

- ② **「追加」ボタン**      新しい規格セットを作成してリストに追加します。  
「新しい規格セット」ダイアログ (図 7-3) 表示されます。

---

- ③ **「名称変更」ボタン**      規格セットのリストで選択しているセットの名称を変更します。  
「規格セットの名称変更」ダイアログ (図 7-4) が表示されます。

---

- ④ **「削除」ボタン**      規格セットのリストで選択しているセットを削除します。



図 7-3 「新しい規格セット」ダイアログ



図 7-4 「規格セットの名称変更」ダイアログ

## 7-2. 「材料一覧」編集エリア

「材料一覧」編集エリア (図 6-7) では、選択されている規格セットに登録されている材料規格を追加、編集、削除することができます。



図 7-7 材料一覧エリア

- |            |  |
|------------|--|
| ① 材料規格のリスト | 選択している規格セットに登録されている材料規格がリスト表示されます。           |
| ② 「追加」ボタン  | 新しい材料規格を追加します。材料規格の追加ダイアログ (図 6-8) が表示されます。  |
| ③ 「編集」ボタン  | 選択した材料規格を編集します。材料規格の変更ダイアログ (図 6-8) が表示されます。 |
| ④ 「削除」ボタン  | 選択した材料規格を削除します。                              |

### 7-2-1. 「材料規格の追加 (変更)」ダイアログ



図 7-8 「材料規格の追加 (変更)」ダイアログ

「材料規格の追加」ダイアログ (図 7-8) では、材料の名称や規格サイズなどを入力し、規格セットにあらたな材料規格を追加します。既存の材料規格を編集する場合は、各入力エリアに選択した材料規格の値がセットされますので、変更する部分を入力して変更を行います。

- |                |  |
|----------------|--|
| ① 「規格セット」の名称   | 選択している規格セットの名称が表示されます。   |
| ② 「材料の名称」入力エリア | 材料の名称を入力します。(例：1 x 4 材 など)   |
| ③ サイズ入力エリア     | 材料の厚さ、幅、長さを mm 単位で入力します。   |
| ④ 「材料取りの種類」の選択 | 登録する規格材の材料取りをどのように行うかを設定します。<br><b>一次元</b> ：横切りのみを行う比較的幅の狭い角材の材料取りの方式<br><b>二次元</b> ：縦切りも行う比較的幅の広い板材の材料取りの方式 |
| ⑤ 「キャンセル」ボタン   | 材料規格の追加 (変更) を中止します。   |
| ⑥ 「追加 (変更) ボタン | 入力された情報に基づいて新しい材料規格を追加 (変更) します。   |